

当面のスローガン

- 本年こそ「人権侵害救済法」を制定させよう！
 - 狹山再審闘争の勝利をかちとろう！
 - 続発する差別事件の糾弾を徹底しよう！

解放新聞 和歌山版

発行所

解放新聞和歌山支局

〒640-8314
和歌山市神前 405-3
TEL 073-473-2301
FAX 073-473-2302

発行責任者
本 哲 史



「一年のスタートを祝し、ともに闘うことを誓い合おう」と乾杯のあいさつをする田上武会長

2016年辯冠旗びらきを1月8日 大型「ロ
き、各界各層から約200人が集まつて一年のスター
はじめに、主催者を代表
して藤本哲史・県連執行委
員長からあいさつがあり、
つづいて、国會議員はじ
め、多くの来賓あいさつが
あり、鏡びらきののちに田
上武・部落解放・人権行政
確立要求和歌山県実行委員

トを祝した。

副議長、山本忠相・同市議
会議員、中塚隆・同市議会議員、辻本意典・有田市議
会議員（執行委員）、吉本勧曜・岩出市議会議員（県
委員）、石本一也・湯浅町議會議員（執行委員）

田鉄道(株)觀光營業部課長
野中 努・オーヴエル(株)和
歌山營業所所長代理、岡本
秀人・関西電力(株)和歌山支
社業務グループチーフマネ
ジャー、柳川文敏・関西電
力(株)和歌山支社業務グル
ープマネジャー、租和直人・
関西電力(株)和歌山支社業務
グループリーダー、長岡謙
二・(株)きんでん和歌山支店
業務部長、音無竜児・(株)
ボタ人権啓発部担当部長、
秋山貴之・(株)商工組合中央

祖 健

今年の干支
は「申（さる）」
「稻妻・雷・袖
技」というのが
本来の意味。動
物の「猿」とは
直接関係ない▼
さて、シャンパ

なのだ。こうした手法は、30年も前のレーガン大統領の手法で、一時期好景気に沸くが、後に圧倒的な格差社会をつくりだした。実は「トリック」政策なのだ▼私たちには「トリック」を信じてまつた、庶民を救い、悪を懲らしめる「孫悟空」を待望するしかないのか…。しかし、まだ時間がある。そんな新年である。

5
•
I